

学校だより

1 月

つなしま



令和3年 1月 6日  
横浜市立綱島小学校

【学校教育目標】 共に創り 共に歩み 共に輝く

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/tsunashima/>

今年もどうぞよろしくお祈りします。

副校長

昨年は新型コロナウイルス感染症対策で世の中が大きく様変わりしました。学校でも「ニューノーマル」を「ノーマル」にしていくための取り組みが続いています。そんな「ニューノーマル」な時代の中、本校では70周年記念式典を筆頭にタイムカプセル開封式など学校の70周年をお祝いする取り組みが続きました。70周年実行委員の皆様を始め、同窓会の皆様、地域の皆様、保護者の皆様に支えられて2020年を無事に終えることができました。本当にありがとうございました。

70周年事業に関わりながら、自分の子どものころの周年行事を思い出していました。小学生の頃には110周年記念で校舎が全面新築になりました。明治6年2月創立の小学校でしたから、冬の創立記念式典は大雪の中でした。新校舎が雪で埋もれていたのを覚えています。高校時代には90周年記念で校舎が移転新築しました。高校2年の夏休みに、自分の机と椅子を旧校舎から新校舎まで線路を横断して運んだことを思い出します。そして、当時の同窓会会長で、読売グループの要職を歴任された、小林與三次さんの記念講演がありました。その中で、歌人・与謝野晶子の歌を紹介して、私たちにエールを送っていただきました。

劫初（ごうしょ）より 作りいとなむ 殿堂に 黄金（こがね）の釘 ひとつ打つ  
与謝野 晶子

訳：この世の初め、天地開闢（てんち かいびやく）よりこの方、営々と築き上げられた芸術・文学の殿堂に私も輝かしい黄金の釘をしっかりと打ち込みました。  
※天地開闢・・・世界の始まり

この歌が発表される少し前に亡くなった森鷗外に向けた与謝野晶子からの感謝の歌です。

人がこの世に生まれた限りは、自分の存在を何か残したい。人は決して無用な存在ではなく、自分なりに意義があったと振り返りたいものだというメッセージです。私は、1本でも釘を打てただろうか、黄金とはいかなくても、小さくてもいいから1本でも打てるように努力を続けたいと決意する年始となりました。

子どもにとっての周年行事は、私がそうであったように大きく印象に残ります。きっと、在校生にとっての70周年も強く心に刻まれたことなのでしょう。子どもたちには、70周年を含めた小学校での出来事、経験を糧にして自分の存在を大事にして生きてほしいです。そして自分を好きになり、ここ綱島を大切に何かを残そうと努力する子どもを育てていきたいです。今年もどうぞよろしくお祈りします。

【1月の行事予定】

日	曜	学校行事	PTA・その他
1	金	元日 冬季休業～1月5日	
2	土		
3	日		
4	月		
5	火		
6	水	TV朝会 短縮時程 4校時まで給食なし	
7	木	短縮時程 4校時まで給食なし 登校指導	
8	金	短縮時程 4校時まで給食なし 登校指導	学校開放会議 19:00～
9	土		
10	日		
11	月	成人の日	
12	火	給食開始 登校指導 委員会活動	
13	水		
14	木	登校班集会 クラブ活動	
15	金	4年 はまぎんこども科学館 見学	
16	土		
17	日		
18	月	授業研究会のため、 全校5校時まで	
19	火	避難訓練	
20	水	給食週間（～26日）	
21	木	TV集会	
22	金		
23	土		
24	日		
25	月		
26	火	代表委員会	
27	水		
28	木	TV集会 クラブ活動	
29	金	入学説明会 （1.2年給食終了後下校）	
30	土		
31	日		

1月の目標  
生活目標 礼儀正しくしよう  
保健目標 室内の換気に気をつけよう  
給食目標 感謝の気持ちをもって食事をしよう

スクールカウンセラー  
1月の相談日は14日（木）午前と21日（木）午後ですが、予約の取れにくい状況が続いています。  
希望される方はお早めに、副校長が専任までお電話でご連絡ください。

書き初め作品の展示について  
昨年度まで、学年ごとに行った書き初めを教室前の廊下などに展示していましたが、今年度も作品展示はいたしますが、書き初め展とはいたしません。ご了承ください。

給食週間  
1月20日（水）～26日（火）  
給食に携わる栄養士さん・調理員さんや食べ物に対する感謝の気持ちを育てることがねらいです。

登校指導週間  
1月7日（木）・8日（金）・12日（火）  
登校班指導については、保護者の皆様、地域の皆様にもご協力をいただき誠にありがとうございます。  
冬季休業後も子どもたちが安全に登校できるように登校指導週間を設定しています。教職員が登校の様子を見たり、通学路の確認をしたりして、安全の点検を行います。  
長期休業明けですので、保護者の皆様も登校班の見守りに多くご参加いただければありがたいと思います。ご協力の程よろしくお祈りします。

避難訓練  
例年1月以降の避難訓練は予告なしで行っていますが、今年度は回数が減ったため、1月までは予告ありでの訓練を行います。2月以降は、予告なしで行う予定です。今までの訓練で学んだことを生かし、落ち着いて放送を聞き、自分で判断し避難できることをめあてとしています。

2月の主な行事予定  
※状況によって、中止・変更の可能性あります。  
15日～19日 分散での授業参観  
25日 まちと共に歩む学校づくり懇話会  
※ 26日（金）実施予定のPTA総会につきましては、方法も含めて、検討中です。

## 人権集会

人権のテーマ：「いじめ」のない学校にするにはどうしたらよいか



1・2月の人権週間で、9日（水）と11日（木）に1年生から6年生までの代表児童が、各クラスで話し合ったことをテレビ集会で発表しました。どの学年も「いじめのない学校にするためにどうしたらよいか」真剣に話し合いました。

### 6年生 各クラスの代表の言葉（抜粋）

○私は今までいじめとは、嫌なことを継続的にやることだと思っていました。しかし、相手が嫌だと思った時点で、もうすでにそれはいじめであるということを知りました。今回私が一番大切だと思ったのは、「いじめの空気をつくらない」ことです。「だれだれがこんなことをしている」と聞いて同調してしまったことがあります。そして、自分達が周りに言ってしまい、さらに話を広げてしまいました。いじめの空気に飲み込まれてしまい、その時クラスのほとんどが圧力に負けていました。もう一度考えてみると、やっていたことがあまりにもひどすぎると気づきました。被害にあった子は一生心に残ってしまうと思います。今後の生活では、「いじめの空気をつくらない、流さない、飲み込まれない」ことを意識していきたいです。

○ぼくは、何か行動を起こす前に、一歩ふみとどまって、相手が傷つかないかどうか考えることが大切だと思いました。以前ぼくが友人と話していた時に、何も考えずに発した言葉によって、その友人が悲しそうな顔をして他の所へ行ってしまい、ぼくは相手に嫌な気持ちにさせてしまったのかなと思ったことがあります。だからぼくは、これからは、相手の気持ちを考えてから行動するというのを大切に、いじめのないクラスをつくっていききたいです。

○私は、まずいじめをおこさないようにするために、周りの人の良いところを見つけ、教え合うということが大切だと思いました。なぜなら、いじめは、他の人を下にしなければ自分を保つことができない弱い人が始めることで、そういう人をなくすため、「あなたにはこんなすごいところがあるんだよ」とその人自身も知らなかった良いところを見つけ伝えて、その人の自信や安心のもとになることで、いじめがおこるのを防ぐことができるのではないかと考えるからです。私は、これからいじめをおこさないように、人の良いところを積極的に見つけて伝えていきたいです。

## 5年 箱根 校外学習

美しい富士山を眺めながらお弁当を食べました。  
最高の景色に美味しさも倍増しました！



22日（火）に箱根へ校外学習に行ってきました。寄木細工体験では、4年生で学習した神奈川県伝統工芸品の素晴らしさを感じながら、コースターづくりに取り組みました。彫刻の森美術館では、様々な彫刻のよさを見つけながら鑑賞しました。1日を通してお互いに声をかけ合いながら高学年らしく活動することができました。

## 4年 港北区児童音楽会



今年度は、新田中学校ブロックの新田小学校と新吉田小学校と新吉田第二小学校でDVDを交換し、動画を鑑賞して交流を行いました。リコーダーで「カントリーロード」と「もののけ姫」を、合唱で「ほらね、」を演奏しました。約1ヵ月集中して取り組み、美しい音色とハーモニーを響かせ、気持ちをこめて演奏をすることができました。

本番前に同じく4年生の時に「ほらね、」を歌った6年生と歌の交流会を行い、励ましの言葉をもらいました。



## 6年 鎌倉・江の島 校外学習



海が見えたとき、子どもたちから「きれい！」と歓声と拍手がわきました。波の音を聞きながら食べるお弁当は格別でした。



10日（木）鎌倉・江の島へ校外学習に行きました。社会科の授業で学んだ鎌倉の歴史について、さらに深く学習することができました。また、新江ノ島水族館では、班ごとに協力して楽しく見学することができました。カワウソやアザラシなど様々な生き物を見たり、みんなでイルカショーを見たりして、とてもよい思い出になりました。

ガイドの方々から「挨拶が素晴らしい」とお褒めの言葉をいただきました。残りの学校生活でも、6年生として下級生のお手本となるような行動を心がけて生活していきたいと、卒業に向けて、さらに気持ちを高めることができました。